

2023年度青山アカデミア シラバスフォーマット

◆講座名	英会話指導：クイックスタート
◆開催日	第1回 6/3、6/10、6/17、6/24 第2回 7/1、7/8、7/15、7/22 第3回 8/5、8/12、8/19、8/26 第4回 9/2、9/9、9/16、9/23 第5回 10/7、1/14、10/21、10/28 第6回 11/4、11/11、11/18、11/25 第7回 12/2、12/9、12/16、12/23 第8回 2/3、2/10、2/17、2/24 第9回 3/2、3/9、3/16、3/23
◆曜日	土曜日
◆時間	9：00～9：50
◆定員	15名

◆講座内容

この授業は英語のListening & Speakingの理論と実践方法を学びます。その中には模擬授業を実施し、その後参加者の中でグループに分け、授業を実践していただくことが授業内容です。この授業のテーマはアルファベット、数字、の初歩的なことから日常生活に必要な内容、好きなスポーツ等の指導方法を学びます。1ヶ月4回授業で1回の授業は50分間で、最初の15分は指導のポイント、次の15分間は模擬授業、残りの15分間はグループ別に参加者が指導します。おもしろく、楽しく、子供の心を引きつける授業方法の授業内容です。

◆目標、重点を置く学習内容

英語のListening & Speakingを指導する場合、特に子供たちを惹きつける面白く生徒の心を掴める授業方法を目標にしています。45分間の授業をどのように展開すれば子供達が授業内容に乗ってくれるか、どのようなテンポで授業をいすればいいのかをアカデミックの理論とともに指導者のニーズに応えられるようにするのが目的です。授業を楽しく展開させる指導方法はアメリカ人の語学の教授方に熟知し、実際に指導をしてきたThe University of Kansas at Lawrence（米国のカンサス州で最大の州立大学）の指導者から授業の雰囲気を楽しく、褒めながら進めていく指導方法を学ぶことに重点をおきます。

◆受講対象者

英語検定試験3級レベル

◆受講に際しての注意事項など

- ・最少催行人数を設けております。最少催行人数に達しなかった場合には、講座を中止させていただく場合がございます。
- ・講座の録音・録画・写真撮影は、ご遠慮ください。
- ・講義中は、携帯電話の電源を切るかマナーモードに設定してください。教室内での通話はご遠慮ください。
- ・アメリカ人の先生が英語でゆっくりと説明をしますので、心配のないように、必ず自信を持つことができるかと思われますので、チャレンジしてください。指導者の説明が理解できない時は、躊躇せずお聞きください。

◆講座スケジュール（各回の講義予定）

回	内容
1	挨拶の仕方をアメリカ人が普通のスピードで挨拶し、生徒を絶えず褒める表現を授業中にも使う。特に模擬授業で自然にこれらを表現できるように練習をする。先生はアルファベットの発音およびA-Zの大文字も認識できるように指導する。先生はアプリケーションソフトを効果的に使う方法も紹介する。
2	数字を指導（1～30）。時計で時間の聞き方、応答の仕方を練習する。短時間で数字を60（60分）まで指導するのは難しいので、30（30分）に限定します。数字を英語で正確に聞き取るのは非常にむずかしいので、楽しく学べる方法の指導をします。1日の生活で活動と時間の質疑応答を練習する。
3	先生がカードを見せながら食べ物（または動物）を紹介し、生徒に何が好きかを質問し生徒が答えます。さらに好きな理由を聞き簡単な英語で応答できる語彙を使えるようにする。先生はアプリケーションソフトを効果的に使います。
4	野球、サッカー、フットボール、ラグビー等子供が好きなスポーツを選び、先生がアメリカの有名な野球チーム等を紹介し、生徒が好きなスポーツ、スポーツ選手を簡単な英語で紹介する練習をします。また、ある特定のスポーツとスポーツ選手が好きな理由を説明します。

◆講師紹介

村川 久子 元青山学院大学社会情報学部教授、一般社団法人グローバル言語研究所代表理事

12年間米国に留学し、テキサス大学オースチン校から音声学で博士号取得。国際武道大学、会津大学、青山学院大学、武蔵野大学で教鞭をとる。（株）河合楽器製作とPC上で音声分析が可能なソフトを開発し、その後会津大学でSony株式会社とワークステーション上で発音を分析できるソフトを開発し大学のLML（Language Media Laboratory）に導入。旺文社、日本経済新聞社出版社から60冊以上の発音、TOEFL、TOEICの書籍を出版し、現在（株）Japan TimesでTOEFLに関する書籍が12刷りの増刷である。